

山梨県立身延高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

日時：令和5年10月17日（火）

14時30分

場所：身延高校各教室・輝葉館

第1部 授業参観（14：30～15：15）

別添の授業一覧に従い、授業をご覧ください。

管理職と一緒に6校時の授業を参観

第2部 生徒意見交換会（15：30～16：00）

生徒が進行する意見交換会に参加していただきます。7名の生徒からの意見発表を聞いていただき、意見交換をしていただきます。（輝葉館）

1年（依田壮、前栗蔵）、2年（前田、岩本）、3年（遠藤、鈴木大） 司会 佐野栞

第3部 協議会（16：00～17：00）（輝葉館）

司会：教頭 長田

次第

開会

会長あいさつ

校長あいさつ

議事（議長：井上会長）

- （1）授業参観の感想＜各委員より＞
- （2）意見交換会の感想＜各委員より＞
- （3）授業アンケート＜教頭より＞
- （4）学校改善アンケート＜教頭より＞
- （5）生徒数確保について

連絡

- （1）令和6年度の委員について

閉会

第2部 生徒意見交換会

1. 生徒との懇談（生徒より）

① 「身延高校で自分が最も頑張っていること」について、発言

（1年次生徒） 学習、部活動

（2年次生徒） 部活動（陸上のハンマー投げで関東大会に出場）、学習、生徒会

（3年次生徒） 学習（テストのたびに前回は上回るように）、あいさつ

② 委員の方からの事前質問への回答

◎身延高校の魅力はどんなところにあるか？

- ・少人数であるから一人一人に目が届くこと。他のクラスとの関わりが多いこと。
- ・野球部で活動をしていて、地元の人からの応援がとてもありがたいこと。
- ・生徒と先生との関わりが強いこと。寮や室内練習場などの施設が魅力的であること

◎身延高校を更に魅力ある学校にするためにはどうしたらよいか？

- ・生徒の意見をアンケート等でとり、生徒の意見をできることから反映させること。
- ・駅が遠いので利便性を上げること。
- ・部活動の種類を増やすこと。

◎身延高校に進学してよかったと思うことは？

- ・先生方がやさしく、一人一人をサポートしてくれる（寄り添ってくれる）こと。
- ・勉強に力を入れていること。授業でわからないときなど気軽に相談できること。
- ・クラスの人数が少ないのでクラスが広く過ごしやすいこと。

③ 部活動、授業での要望

- ・階段しかないのでエレベーターが欲しい。（怪我などをしたときに大変である）
- ・昼休みの時間が短く、昼に委員会の集まり等があると休み時間がなくなる。
- ・文化祭や体育祭など地域の人に参加しやすいように宣伝活動を活発にする。
- ・陸上部の倉庫に電気がないので取り付けてほしい。（対応完了）
- ・特別教室にもエアコンを取り付けてもらいたい。

2. 生徒の意見に対して、委員の方からの質問、意見、感想

(委員)・真剣に身延高校のことを考えてくれていてありがたい。

(委員)・現在の部活動の入部率はどうですか。

(職員)【回答】 コロナ前90% 現在60% 具体的には、新チームになり、野球部は1年の部員が多い。陸上部は男女合わせて16人、特に女子のトラック種目の選手が少なく大会で団体の種目に出場できない。投擲種目等の個人での出場が多い。男子バスケットボール部、ソフトボール部は、お互いに部員を共有しながら大会に参加し、活動している。女子バレーボール部も部員数が6人のため交代選手がいない。

(委員)・同窓会からも生徒からの要望で出来ることは対応したい。地域の子供たちが身延高校に進学するようにできることがあれば協力をする。

第3部 第2回運営協議会

会長あいさつ

貴重なお時間をさいて第2回学校運営協議会に御参加いただきありがとうございます。本日の授業参観、生徒との意見交換を通して、現在の身延高校の状況を確認して、さらに身延高校をよくするために皆様と意見交換ができればと思います。ご協力をお願いします。

校長あいさつ

本日は、ご多用のところ授業参観・生徒との意見交換会・それから本協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また平素より本校の教育活動に対し、御理解・御協力・多大なる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。第1回学校運営協議会以降の本校について、少しお話をさせていただきます。

1点目は、本校のコロナ等感染症についてです。

家庭内感染によって罹患した生徒はいましたが、校内での集団感染は生じておりません。これまでの学校行事等はすべて予定通り対面で行われました。

2点目は、次年度の『生徒数確保』についてです。

この後の協議事項で、これまでの中学校訪問に行った様子等をお話させていただきます。

すので、委員の皆様からのご意見を伺えればと思います。

3点目は、中高一貫教育事業についてです。

ここまで予定されていましたがすべての事業が無事に実施されております。今年度で5年目となり、見直し等を検討することとなっておりますので、身延中学校・南部中学校の先生方と意見交換を重ね、3校の校長で次年度からの方向性を出していきたいと思っております。最後となりますが、本日御覧いただきました授業の様子、意見交換会の内容も、後ほどお聞かせください。

議事（議長 井上会長）

（1）授業参観（2）意見交換会の両方を通しての感想（各委員より）

- ・毎年授業を拝見させていただくが、昨年、その前までに比べると今年度は、ほとんどの教室で生徒たちが意欲的に一生懸命やっていた。先生方も熱心に指導していた。

- ・中学校ではよくやっているが、ある授業ではグループ学習を導入していて生徒同士で学び合い、意見交換をするような授業を見ることができてよかった。

- ・毎年授業を見ているが、大人数の授業と少人数の授業があり、特に少人数で教わることは身延高校のとても良いところだと思います。

- ・生徒の意見を聞いて、しっかりした口調で特進クラスの生徒は学習を頑張る、陸上部の生徒は結果を出し、新聞でも名前を見ることがある。考え方もしっかりとしている。身延高校の伝統である野球部、陸上部をぜひ、次につなげていてもらいたい。

- ・自分自身の時と比べると今の生徒は真面目できちっとしている。

- ・昔に比べて少人数の授業が多く、非常にうらやましい。

- ・少人数なので部活動では、活動することが厳しい。個人では活躍もできるが、団体等の総合成績では上に行けないので、やはり人数も必要だと思う。バランスは難しいが、少数精鋭の良い所もあるが、人数が多いことも大切であるので、定員の確保が課題であると思います。

- ・授業の人数が少なく、先生との距離が近く、先生に質問しやすい少人数制が良いところだと思う。

- ・実際に学校や授業、生徒の意見を聞いてイメージと違い、非常に良かった。
- ・ICTの使用を推進していくことは大切です。
- ・空き教室の使用の仕方（地域への開放など）を考えることも必要だと思う。
- ・意見交換会での話を聞いて、本当にやりたい生徒には環境が整っていると感じました。
- ・地域の方が来校するなど地域との結びつきが大切だと思うので、ぜひあいさつを通じて学校と社会がつながっていく。そして志願者が増えていくと考えます。
- ・生徒の学びに向かう姿勢が最近の中では非常に良かったと感じました。先生方もわかりやすい授業をしようという熱意が感じられました。

【追加説明】（校長より）

委員の方が言われているように少人数の授業がたくさんあり、2年次生からは90を超える科目、4つのコースに分かれ、授業が自由にとることができます。時間割がクラスではなく、個人によって違います。その中で人数の多い授業と少ない授業があります。部活動では、中学校を訪問しても部活動の種類が少ないと言われます。部活動が活性化できればもっと学校も盛り上がりを感じてはいます。私が勤務した10年前は、5クラスで、教員数もおおかったので多くの部が活動していたが、現在の生徒数、教員数では厳しい状況であります。

（3）授業アンケート（教頭より）

目的は先生方の授業改善、生徒の学習改善であります。実施については6月の中旬に行いました。クラスによって人数にばらつきがあるので、元々の授業選択者が少ないクラスもあるので、数名であってもパーセンテージが悪くなることもあります。いくつかコメントもありましたが否定的なものはありませんでした。さらにアンケート項目の結果で気になるものについては職員会議で全職員に徹底をして改善する方向であります。また個別の結果を、夏休み

前に各教員に配付し、授業改善を促しております。2回目のアンケートは11月に行います。また現在、管理職で2回目の授業参観を行っております。

(4) 学校改善アンケート（教頭より）

学校改善点検シートということで、教員、生徒、保護者対象にアンケートを行い、教員26名、生徒177名、保護者170名から回答がありました。数値の上段が今年度の前期、下段の方が昨年度の前期になっております。おおむね良好ではありますが、いくつか低い項目については、後期の課題として取り組みたいと考えております。このアンケートを職員会議で共有して学校改善に向けての取り組みをしています。特に気になる項目として、図書館の利用については、朝読書や読書週間を活用し改善を図っていくこと、運営協議会での協議内容の周知をする等は、教職員には職員会議で報告をして、保護者等には議事録をHPに公開し対応しています。また例年、全体の数値だけでは各年次での課題がわからないので、今年度は各年次で数値を出し、それぞれで改善を図っています。2回目のアンケートは1月に行う予定です。

意見：

- ・授業アンケートの全体的な結果をみると、生徒の頑張りや先生方の授業への取り組みが良いことがわかる。生徒との信頼関係もできている。
- ・気になるのは、「学校に行くことが楽しい」という項目に若干ではあるが、楽しくない生徒が各年次でいるようなので、ぜひ支援ができるように取り組んでもらいたい。小中でもそのような生徒が増えているので、高校でもぜひ数名であると思うが対応をよろしくお願いいたします。本日授業観察なので、中学時代よりも学校生活が改善されている生徒もいました。
- ・図書館の利用が少ないようなので、学生時代に本を読むこと（図書館を利用すること）はとても大切なことだと思うので利用を増やすような指導をお願いします。
- ・以前から高大連携の活動あり、そのことをさらに充実させ、アピールしていただきたい。そこで現在の高大連携の状況を教えていただきたい。

(管理職)【回答】 アンケート結果についての意見を職員に周知して改善していきます。高大連携については、県立大学と連携をして、身延町から支援もいただいている。年度末にはその報告も身延町にしています。

昨年との比較をしても着実に改善されているので、後期に向けてもよろしく
お願いしたい。

(5) 生徒数確保について

校長よりこれまでの取り組みの説明があり、各委員の方から建設的な御意見をいただきました。

連絡

(1) 令和6年度の委員について (校長より)

できれば皆様に来年度の委員をお願いしたい。もし来年度諸事情により委員ができない場合には、他の方の紹介をお願いしたい。また、学校関係以外の方(地元の企業の方等)が入っている運営協議会も様々な角度からご意見をいただけたらと思うので、もしどなたかお知り合いでございましたら紹介をお願いします。

次回の運営協議会は2月の総合学科発表会の午後となります。

閉会